

平成27年度室蘭開発建設部総合評価審査委員会（第2回） 審議概要

開催日及び場所	平成28年 2月 4日（木） 室蘭開発建設部1階大会議室	
委員	<p>かわむら し ま 川村 志麻（委員、室蘭工業大学 准教授）</p> <p>きむら かつとし 木村 克俊（委員長、室蘭工業大学 教授）</p> <p>したむら みつひろ 下夕村 光弘（委員、苫小牧工業高等専門学校 教授）</p> <p>すがた のりゆき 菅田 紀之（委員長代理、室蘭工業大学 准教授）</p> <p>ひょうどう いくお 俵 藤 亥久生（委員長代理、日本工学院北海道専門学校 副校長）</p> <p style="text-align: right;">（五十音順）</p>	
議事次第	<p>1 開会</p> <p>2 部長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>（1） 総合評価落札方式、プロポーザル方式の実施結果及び予定について</p> <p>（2） 個別審議</p> <p>（3） その他</p> <p>4 閉会</p>	
議事		意見等
<p>（1） 総合評価落札方式、プロポーザル方式の実施結果及び予定について</p> <p>（2） 個別審議</p> <p><工事事後審査></p> <p>①日高自動車道日高町清島橋上部工事</p> <p>・技術提案で周辺環境をテーマにしたのはなぜか。</p> <p>・今後も各社、点差がつくようなテーマにして欲しい。</p> <p>②胆振海岸保全工事の内白老人工リーフ外工事</p> <p>特になし。</p> <p>③勇払東部（二期）地区 厚幌導水路富里工区工事</p> <p>特になし。</p> <p>④沙流川流域水災害事前防災行動計画検討業務</p> <p>・ヒアリングを実施したのか。時間はどのくらいか。</p>		<p>・当該工事周辺は、軽種場牧場が隣接しており、影響が大きいと考え提案項目にした。</p> <p>・1社20～30分、ヒアリングを行った。</p>

<p>⑤追直漁港施設整備検討業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価テーマのポイントは何か。 <ul style="list-style-type: none"> ・本業務をプロポーザル方式にした理由は何か。 <p>(3) その他</p> <p>特になし。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・的確性については、与条件との整合性や着眼点、問題点、解決方法等が論理的に整理されており、有効性が高い場合に優位に評価している。また、実現性については、説得力があり、提案を裏付ける実績などが明示されている場合に優位に評価している。 ・難易度が高く、幅広い提案を求めたいためプロポーザル方式を選定した。
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	
<p>なし</p>	

※評価の具体にかかる内容については掲載しておりません。